

SmallSat Symposium 2023 参加報告

2023年2月24日



葛岡 成樹

SMALLSAT SYMPOSIUM

目次

概要.....	1
感想・分析	2
主なプレゼンテーション・議論	2
(1) GOVERNMENT POLICIES AND FUNDING OF SMALLSAT ECOSYSTEM (政府政策、投資、エコシステム)	2
(2) CHALLENGES OF SMALLSAT MANUFACTURING AT SCALE (SmallSat 大量生産の困難性)..	2
(3) OPTICAL COMMS FOR INTER-SATELLITE AND SATELLITE-GROUND OPERATIONS (衛星間及び衛星地上間光通信)	2
ちよつと一言	3

概要

2023年2月7日(火)から9日(木)の3日間、米
国カリフォルニア州マウンテンビュー(シリコンバ
レー)のコンピュータ歴史博物館で開催された
SmallSat Symposium 2023に参加した。このシ
ンポジウムは宇宙に関する情報発信メディアである
Satnews社が毎年開催している。今回は約1000
人が参加し、展示も
80社程度あった。こ
のシンポジウムは
SmallSatのビジネス
に特化しており、



SmallSatの技術を中心として8月にユタ州で開催
される SmallSat Conference と組み分けが完全に
できた。

このシンポジウムは2016年から毎年、コロナ禍
の中でも実施されてきた(オンラインを含む)。筆者
は初回からコロナ禍が発生する直前の2020年まで
参加していたが、2020年での参加者数が900人、
展示が70社であったことを思うと SmallSat の業
界は完全にコロナ禍を克服したといえよう。中国本
土、ロシアからの参加は見当たらなかったとは言う
ものの、米・欧中心にアジアは日本と韓国からの参

加・展示が目立った(日本から参加 50 人ほど、1 社展示)。

主催者と話をしたが、今回の 1000 人がこの会場での上限であり、来年これ以上参加者が増えることになる则会場を変えるか申し込みを絞るかせざるを得ないとのこと。

感想・分析

<以下略>

主なプレゼンテーション・議論

(1) GOVERNMENT POLICIES AND FUNDING OF SMALLSAT ECOSYSTEM (政府政策、投資、エコシステム)

<以下略>



(2) CHALLENGES OF SMALLSAT MANUFACTURING AT SCALE (SmallSat 大量生産の困難性)

<以下略>



(3) OPTICAL COMMS FOR INTER-SATELLITE AND SATELLITE-GROUND OPERATIONS

(衛星間及び衛星地上間光通信)

<以下略>



ちょっと一言

シリコンバレーは Google を始めとした IT 企業のメッカであり、世界中からビジネスマンやエンジニアが集まっている。レストランもそれぞれの国の人向けに各種多様である。マウンテンビューの駅前には数十軒のレストラン街があるが、フレンチ・イタリアン・中華・日本食(ラーメンや居酒屋)はもちろんのこと、メキシコ、モンゴル、ギリシャ、韓国と世界中の味が楽しめる。一週間程度の滞在では十分な数のレパートリーである。

今回はこのレストラン街にあるトルコ料理を紹介しよう。中東に共通の HUMUS など豆料理



もあるが、今回まず頼んだのは Lahmacun。外見はお好み焼きかピザのように丸い平らな生地の上にラムのミンチやトマト、青唐辛子などがトッピングしてある。生地がうすいので、ぱりぱりとした食感。またメインで食べた MOUSSAKA は茄子とジャガイモに、ラムのひき肉、ベシュミールソースが掛かったピラフであり、イタリアのドリリアのようなもの。ビールと一緒に食べると、お腹も一杯になった。

本報告書へのお問い合わせは：



株式会社 サテライト・ビジネス・ネットワーク

<https://sat-biznet.com/contact-us/>

葛岡 成樹



ユーロコンサル日本事務所

<https://www.euroconsult-ec.com/contact-us/>

葛岡 成樹